

# 埼玉県景気動向指数

2018(平成30)年11月分の概要

平成31年1月31日  
埼玉県総務部統計課

## 1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、悪化を示している。

## 2 指数の動き

- 11月のC Iは、先行指数：92.7、一致指数：116.3、遅行指数：120.0となった。  
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して5.2ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.60ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.47ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.2ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.66ポイント下降し、5か月連続の下降、7か月後方移動平均は、1.00ポイント下降し、3か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.4ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.94ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.02ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。

## 3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.17	C8: 県生産財出荷指数	-0.57
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.13	C7: 県百貨店・スーパー販売額	-0.55
C3: 県投資財出荷指数	0.05	C4: 県有効求人倍率(除学卒、就業地別)	-0.52
		C1: 県生産指数(製造工業)	-0.42
		C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.35
		C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.15

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

## 4 一致指数の推移

